

\*\*\* 会長あいさつ \*\*\*

木曾川町連区地域づくり協議会

会長 日比野 洋一

日頃は地域づくり協議会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。  
4月12日の総会で、今年度の事業計画案及び予算案が承認されましたが、  
基本的には昨年度までの事業を継続して進めてまいります。

特に、市の特別交付金をもとに、魅力ある町づくりに向けた提案事業が2  
年目を迎えました。

具体的には、次の事業に取り組みます。



①：安全で安心なまちづくり事業

防災倉庫の資器材の整備、防犯カメラの設置、避難所運営マニュアルの作成および  
「お天気講座」（年6回）の開催

②：思いやりのあるまちづくり事業

認知症徘徊模擬訓練「声かけお助け隊」の実施、社会資源のマップ化（「きそがわつながりマップ」の作成）、通学児童の見守り活動への支援

③：地域の歴史・文化を次世代に継承する事業

木曾川町の歴史・文化・名所旧跡を紹介する冊子づくりを実施します。

また、5部会を中心に独自の事業として、親子着衣水泳講座、認知症サポーター養成講座およびHUG防災教室などを引き続き開催します。

さらに、「雀のお宿・第2回野外音楽祭」を里小牧の木曾川河川敷で開催する予定です。

こうした事業やイベントに、できるだけ多くの皆様が参加していただけるよう広報活動に努めたいと思っています。

そして、活動を通して意見交換や交流を図りながら世代を超えた「ふれあいと絆」を深められたらと願っています。

5月1日より年号も平成から令和に改まり、新しい時代の幕開けです。

木曾川町連区にとっても、“安全・安心で思いやりあふれる町づくり”を目指す節目の年にしたいものです。

連区町会長協議会や関係諸団体との連携を一層密にしながら、地域づくり協議会の役員の皆さんと力を合わせ、諸活動の推進に尽力します。

今後も皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。